

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備 及び維持補修措置	コンベンション施設整 備事業	薩摩川内市	1,350,000,000	1,250,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備及び維持補修措置	コンベンション施設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市		
交付金事業実施場所	薩摩川内市			
交付金事業の概要	多様なコンベンションの企画・誘致を目的とする多目的ホールや大小の会議室に加え、産業・交流の拠点施設や市民活動や子育て世代等の支援施設を有したコンベンション施設を整備する。			
総事業費	1,350,000,000円	交付金充当額	1,250,000,000円	
交付金事業の成果目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策：第2次総合計画（平成27年度～平成31年度） 政策Ⅳ【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策2 快適な住環境と利便性の高い市街地の整備及び保全 ・川内駅東口市有地については民間活力による土地活用を図り、地域の豊かさや利便性の向上に努めます。</p> <p>目標：現在住んでいる地域の居住環境に満足している住民の割合 77%以上（平成32年度）</p>			
交付金事業の成果指標	<p>成果指標：現在住んでいる地域の居住環境に満足している住民の割合（%） 評価年度：平成33年度</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>新たな交流・賑わいの拠点を形成し、地域の豊かさや利便性の向上を図るためコンベンション施設整備事業の基礎となる基本設計に着手し、建物の構造や配置、基本的なレイアウト、備えるべき機能や設備、内外のデザインを具体化することができた。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	コンベンション施設整備・運営事業	随意契約（公募プロポーザル方式）	株式会社薩摩川内MICE	5,994,000,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度		

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果目標の欄は、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）をできる限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合に必要な応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。